



我が国では急速な少子高齢化が進んでいます。2010年から2020年までの10年間に於いて15~59歳の者が約492万人減少したのに対し、60歳以上の高齢者は418万人増加し、3人に1人が60歳以上となりました。

人材確保が難しくなってきたとともに、知識、経験の豊富な高齢者活用の必要性が認識されてきており、雇用機会を増やすための法整備もなされてきています。

2006年4月に施行された業法により導入された少額保険業界はまだ歴史も浅く経験豊富な社員の数は限られています。弊社では損害保険会社を退職された方を中心に人材登録していただき、保険業務知識の共有を目的とした勉強会、商品開発支援のご案内をしています。

今月は弊社のサービスのご案内と、その背景となる労働人口の変化、行政側の意向についてご説明いたします。